

関東 くす・このえ会

第46回 総会・懇親会プログラム



2025年11月9日(日) 11:00～
アートホテル日暮里ラングウッド

<http://kusukokonoekai.com/>



玖珠町は、昭和 30 年 3 月 1 日に森町、玖珠町、北山田村、八幡村の 4 町村が合併して、今年町制施行 70 年の節目を迎えました。

豊かな自然と歴史に育まれながら、町の発展に尽力されたすべての方々に感謝し、「次代を担う子どもとともに未来をつくるまち」づくりを目指して、さらなる一歩を踏み出します。

令和7年秋デビュー 玖珠町産米ひとめぼれ 新ブランド米「くす天空の輝き」

「くす天空の輝き」は、令和 7 年、玖珠町内の生産協力農家 26 名によって育てられています。

これらの農家は、令和 6 年度から継続的な勉強会・試作栽培に参加し、品種の特徴や栽培技術を学んできました。

試験栽培を経て、令和 6 年度に「くす天空の輝き」の基準をクリアしたお米は、全体のわずか 35%。

厳格な基準をクリアしたお米のみがこのブランド名を冠することができます。



～玖珠町ふるさと納税、くすこのえ産直ネット等で取り扱っています！～



玖珠町を応援してくださる方、ぜひ「童話の里くす・ふるさと応援寄附金」という形で、玖珠町のまちづくりへご参加ください。



玖珠町ふるさと納税
特設サイト



久留島武彦記念館では、タッチモニターやのぞき窓など、子どもも大人も楽しく、久留島武彦の足跡をたどり、学ぶことができます。久留島武彦やその関連の企画展も随時開催しております。ぜひお立ち寄りください♪

第46回関東くす・このえ会 総会・懇親会プログラム

日時：令和7年11月9日（日） 会場：アートホテル日暮里ラングウッド

第1部 童話の里から世界へ 久留島先生の志をつなぐ子どもたちとの挑戦（2階） 講演・口演者 相良姉妹様（玖珠町出身）

第2部 総 会 (同上)

1. 開会の挨拶
2. 議事
 - 2-1 会務報告
 - 2-2 会計報告
 - 2-3 会計監査
 - 2-4 役員紹介
3. 児童図書券贈呈式

第3部 懇親会 (同上)

1. 開宴の挨拶
2. 物故者の方々に黙祷
3. 会長挨拶
4. 来賓紹介
5. 来賓祝辞
6. 乾杯～歓談
7. 余 興
歌謡ショー 浦 久美子様
8. 大抽選会 豪華賞品を用意しています
9. 郷土の歌 ① 坊がつる讃歌 / ② ふるさと
10. 万歳三唱
11. 閉宴の挨拶

今回もまた多くの皆様においでいただき、本当にありがとうございます。特に、故郷より町長はじめ議会関係、学校関係の皆様、そして関東にありません在京大分県人会様ほか多くのふるさと会の皆様にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

長い間本会の運営・拡大にご尽力していただきました國武前会長から、この4月に会長職を仰せつかりました、梶原久と申します。出身は玖珠町北山田米山です。少し自己紹介をさせていただきます。森高校卒業で、22才で東京に就職し、そのあと25年間仕事の関係で名古屋で暮らし、その後東京で勤務し現在は東京の化学メーカーで働いています。農家の次男坊でして、家内も同じ玖珠町の農家の出身で、今でも両方とも実家が農家をしており、私の心のよりどころとして存在しております。

その関係で親族も多く、冠婚葬祭などで頻繁に玖珠には帰省しています。玖珠に帰ると豊後森駅、万年山、切株山が迎えてくれ、その景色には帰るたびに「ああ、いい景色だなあ、きれいなあ」といつも思います。田舎で交通の便はよくありませんが、本当にいい街だと思います。

約20年前より関東くす・ここのえ会に参加し始めて、「東京にも玖珠九重出身の集まりがあることを知り、それ以来毎年参加しております。数年前から幹事としてその運営に携わり始め、本会の運営のお手伝いをしております。ふるさととは本当に懐かしいもので、何とか関東在住の玖珠九重出身の方々とふるさとの関係を保ち、いろいろな情報を発信していきたいと考えています。その一助に本会がお役に立てればと思います。以前のこの会で隣の方が「帰りたくでももう実家がないので帰れない、とても寂しい」とおっしゃっていた方がいらっしゃいました。東京・関東で暮らしていらっしゃる玖珠九重出身の方々には、年に一度ですが、ふるさとの香り、方言、懐かしさに触れていただければと思います。そしてさらにふるさととの関係を強くしていただければと考えます。

今年本会はホームページをリニューアルしました。写真を多く入れ、ブログ機能も導入しています。今後もいろいろ情報を増やして充実させていこうと考えています。皆様ぜひおうち帰ってからでも携帯からでもご覧になってください。

本日は、ふるさとのお酒を、料理を召し上がっていただき、大いに故郷を味わっていただければと思います。改めまして本日は、多くの方々にご参加いただき誠にありがとうございます。簡単ですがご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



紀元二六〇三年一月現在

在玖珠郡人會員名簿

會長 麻生 正 藏

副會長 久留島 武 彦

幹事長 池 部 義 雄

幹 事

一、毎年十月三十日を以て、住所録の改正を致します。

住所に移動があつた場合は必ずご連絡下さい。

二、各議員は滞京一年以上の方を記載いたします。未記載の知人があつたら、男女を問はず速くお知らせ下さい。

三、會員は御座るの通知、入会及御不幸は速速で其の地住居の通知、意中等も時時お知らせ下さい。

四、郡人會の強化發展は御其の責務たるの自覺を以て御指導御援助を求めます。

五、郡人會は必要と認むる事は一切幹事長に御通知下さい。適當に御対応致します。

事務所 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

郵便 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

電話 東京市世田谷区三軒茶屋二丁目

内 務 省	計	一七名
森 町	三二名	東 田 村
玖 珠 町	九名	野 上 村
南 山 田 村	二七名	北 山 田 村
八 幡 村	一四名	飯 田 村
		四 名

第45期会務報告（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

～2024年～

4月12日 第45期第1回役員幹事会 場所：都道府県会館

- ・前年度の総括、新年度の活動方針確認

7月13日 第45期第2回役員幹事会 場所：恵比寿アトレ 銀座ライオン

- ・総会用カレンダー、プログラム企画検討

8月31日 第45期第3回役員幹事会 場所：リエトコート武蔵小杉 22F

- ・総会・懇親会開催案内発送作業

9月25日 美術商会・アートホテルと打ち合わせ

- ・総会プログラム 総会・懇親会 運営方法詳細確認、進捗状況確認

10月30日 アートホテルとの最終打合せ

11月 9日 アートホテル日暮里ラングウッドにて直前確認作業

11月10日 第45回 総会・懇親会開催

12月 4日 実行委員会 総会・懇親会 収支確認 カレンダー発送

～2025年～

1月20日 第45期第4回役員幹事会 アートホテル日暮里ラングウッド

- ・総会・懇親会反省会

- ・新役員の選出・承認

*会則では役員の任期は2年であるが、若返りのため1年で新会長に変更することを決定した。

以上

関東くすこのえ会役員・幹事一覧 (2025年4月1日～2027年3月31日任期)

会 長 (全 般)	梶 原 久 (玖珠町 戸 畑)
副 会 長 (広 報 管 掌)	手 島 孝 一 (九重町 野 上)
副 会 長 (企 画 管 掌)	熊 谷 忠 義 (九重町 湯 坪)
幹 事 長 (事 務 局 ・ IT)	日 隈 圭太郎 (玖珠町 春日町)
副 幹 事 長 (事 務 局)	佐 藤 公 児 (九重町 田 野)
副 幹 事 長 (事 務 局 ・ 会 計 ・ 監 査)	芝 原 一 孝 (玖珠町 山 下)
副 幹 事 長 (事 務 局)	小 林 国 博 (玖珠町 春日町)
副 幹 事 長 (広 報)	関 由理子 (玖珠町 森)
副 幹 事 長 (会 計)	湯 浅 祐 治 (玖珠町 戸 畑)
幹 事 (事 務 局)	矢 野 通 雄 (玖珠町 戸 畑)
幹 事 (広 報)	梅 木 由 紀 (九重町 菅 原)
幹 事 (企 画)	谷 瀬 耕 治 (玖珠町 戸 畑)
ふるさと特別幹事 (広 報)	石 井 文 代 (玖珠町 塚 脇)

相談役・顧問

名誉会長	國 武 和 生 (玖珠町 森)
相 談 役	飯 田 剛 史 (玖珠町 綾 垣)
顧 問	小 幡 敏 之 (玖珠町 四日市)
顧 問	幸 野 正 明 (玖珠町 日出生)
顧 問	藤 井 恒 之 (玖珠町 森)
特別顧問	坂 本 和 昭 (九重町 菅 原)

ご来賓・ご招待 (10月27日受付分)

氏 名	出 身 地 所 属 団 体
逆瀬川 由 夏 様	大分合同新聞社東京支社小野様代理
平 川 暢 教 様	大分県事務所所長
関 喜 邦 様	大分放送 東京支社長
小 田 和 彦 様	日本航空 大分支店長
工 藤 賢 一 様	Q' s t 代表理事
秦 喜 明 様	在京大分県人会会長
小 山 三千生 様	日田山水郷土会会長
徳 久 徳 博 様	大分県人会理事
佐 藤 泰 久 様	在京大分県人会前会長
古 野 和 美 様	在京由布市人会会長
宮 崎 公 義 様	国東市人会会長
木 村 淳 資 様	前東京国見会会長
平 川 健 一 様	大分県人会理事
生 野 茂 男 様	在京三重町三桜会会長
佐 藤 明 彦 様	東京日出さざんか会会長
高 橋 慶 子 様	大分県各種団体連絡会事務局長
岡 本 豊 様	在京豊後大野市人会幹事長
松 川 信一郎 様	在京杵築市人会会長
徳 光 恵 子 様	在京山香会事務局
横 山 智 子 様	在京大分県人会花豊会会長
山 本 信 也 様	関東別府市人会会長
工 藤 哲 郎 様	在京大分県人会副会長
渡 辺 真一郎 様	関東陽柳会(日田高校同窓会)会長
児 玉 透 様	在京佐伯市人会副会長
向 田 浩 澄 様	東京豊工会会長
藤 丸 順 子 様	在京大分県人会理事
衛 藤 征士郎 様	第64代衆議院議会副議長
小 川 克 己 様	大分県議会議員
宿 利 政 和 様	玖珠町長
小 幡 幸 範 様	玖珠町議会議長
衛 藤 和 敏 様	玖珠町議会副議長
後 藤 将 典 様	玖珠町みらい創生課長
日 野 康 志 様	九重町長
佐 藤 明 郎 様	九重町議会議長
岩 尾 茂 樹 様	九重町議会副議長
健 木 良太郎 様	くすこのえ産直ネット代表理事長
江 藤 孝 美 様	くすこのえ産直ネット統括部長
岩 田 悟 史 様	くすこのえ産直ネット統括課長
浅 田 健 治 様	玖珠町商工会会長
矢 野 敏 朗 様	株式会社宝泉寺観光ホテル湯本屋会長
河 野 博 文 様	玖珠美山高校同窓会長
塩 月 光 久 様	大分県立玖珠美山高校校長



サプリメントで 世界中を笑顔に

ストレス社会で生きる現代人の不安や悩みを解消したい

との思いから、「サプリ生活」は生まれました。

安心・安全・高品質をモットーに

常にお客様に寄り添えるブランドとして

「サプリ生活」はこれからも現代人の健康を守り続けます。

“健やかに・美しく・若々しく”

サプリ生活、はじめませんか？



 株式会社 アンフィンプロジェクト

<東京本社>

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-9-18 加藤ビル3F

<沖縄営業所>

〒900-0016 沖縄県那覇市前島2-5-17 福琉産業ビル前島1F

——— お客様お問い合わせ先 ———

 0120-82-8877

【受付時間】10:00～18:00（土日祝休み）



未来へ くす・ここのえ ふるさと ここのえ ニュース

町制施行 70周年

～玖珠町・九重町が誕生して70年～



九重町

玖珠町



1955年(昭和30年)2月1日

合併年月日

1955年(昭和30年)3月1日

南山田村、東八田村、野上村、飯田村の4村

合併町村

森町、玖珠町、北山田村、八幡村の4町村

初代 武石邦雄氏
2代 江藤茂雄氏
3代 帆足直氏
4代 麻生毅氏
5代 高倉源八氏
6代 坂本和昭氏
7代 日野康志氏
(現在)



歴代町長名

初代 吉岡好太夫氏
2代 衛藤征士郎氏
3代 梅野万亀太氏
4代 濱田欣次氏
5代 小林公明氏
6代 後藤威彦氏
7代 朝倉浩平氏
8代 宿利政和氏
(現在)



1955年(昭和30年)21,316人
2025年(令和7年)7,542人

人口の変化



1955年(昭和30年)28,622人
2025年(令和7年)13,755人

271.37km²

面積

286.60km²

クヌギ

町の木

ケヤキ・クスノキ

ミヤマキリシマ

町の花

レンゲツツジ

東飯田小学校、野上小学校
飯田小学校、南山田小学校
淮園小学校、野矢小学校

現在小学校

塚脇小学校、森中央小学校、北山田小学校、八幡小学校、小田小学校、古後小学校、山浦小学校、くす若草小中学校(R6年開校義務教育学校)日出生小学校と小野原分校(休校中)

東飯田中学校、野上中学校、飯田中学校、南山田小学校

旧中学校

玖珠中学校、森中学校、北山田中学校、八幡中学校、山浦中学校、古後中学校、日出生中学校

ここのえ緑陽(りょくよう)中学校
(平成25年開校)

現中学校

くす星翔(せいしょう)中学校
(令和元年開校)

くす・ここのえニュースは、広報くすと広報ここのえを参考に一部抜粋させていただき作成しました。ご協力ありがとうございました。

玖珠米



くす天空の輝き研究会(良食味米)～小さな町の大きな挑戦
玖珠町では、人工衛星を活用した、新たなブランド米(くす天空の輝き)づくりを関係機関と進めています。生産しようとしている米の特徴は、品種はひとめばれ、JA米、特別栽培米、1等米、6.3%以下の玄米タンパク質含有量などです。名称「くす天空の輝き」の意味は、「天空」は、地表を守り続ける太陽や人工衛星を、「輝き」は農産物の生育に欠かせない太陽を、そして、秋に収穫される米の黄金色をイメージしています。

10月3日、五穀豊穰などを祈って、毎年11月23日に皇居で行われる「新嘗祭」に献上するための米を収穫する「抜穂式」が戸畑のほ場で行われました。式には多くの来賓のほか、北山田小学校の児童が出席し、横一列に並んで黄金色に実った稲穂を一齐に刈り取りました。収穫した米は、10月下旬に皇室に献上されました。

角牟礼城は、天正15年(1587年)に豊薩戦(大友氏と島津氏が九州覇権を争った戦い)で落城しなかった「不落」の城です。その不落にあやかり、角牟礼城跡御城印を受験のお守りとして、社会教育課がくす星翔中学校と若草小中学校へ贈呈しました。



角牟礼城

源為朝が築城したという伝説が残る中世～近世初頭の山城。断崖を利用した守りに加え、文禄3年(1594年)に入国した毛利高政が石垣を持つ近世城郭に改修した。平成17年に、国の史跡にされました。

現在、玖珠町は角牟礼城跡本丸の石垣解体修復工事を行っています。修復する石垣をオリジナルの姿に近づけるために、在りし日の本丸北側の石垣の写真を必要としています。昭和50年以前当時の姿を写真に収めている方がいましたら、玖珠教育委員会へご連絡をお願いします。

美山高校創立10周年

2015年(平成27年)4月、玖珠農業高校と森高校を統合し、玖珠美山高校として全校388人でスタートしました。今年で10周年を迎えました。

スタートアップ!

地域から生まれる新たな価値として、旧森中学校を活用したサテライトオフィスとコワーキングスペース(モリチューン)がオープンしてから1年が経ちました。オフィスエリアは満室で、雇用の増加も進んでいます。

モンゴル国アルハンガイ県ツェヘルソムから県知事、「モンゴル民族音楽」風と大地のコンサートの出演者らが九重町を訪問しました。令和5年には「温泉の町交流」に関する覚書を締結しています。モンゴルの伝統的な移動式住居「ゲル」が寄贈され、泉水キャンプ場に設置しました。

玖珠町
時代と共に
デジタル化、雇用
促進、新しい学び

多様化学校

学校に行きづらさを感じる子ども達が安心して通える「学びの多様化学校」を開校しました。校名を公募し、子ども達の話し合いを経て「玖珠町立くす若草小中学校」と決定しました。新校名には、若草のように生き生きと自分らしく成長していきたいとの想いが込められています。

デジタル地域通貨

人口減少や、ネットショッピングの利用者増加などにより、今後さらに町内での消費の落ち込みが考えられます。玖珠町での利用を限定することで経済環境の循環を促進し、消費拡大を目指すため、デジタル地域通貨『くすPay』を開始させました。『くすPay』とは、玖珠町の加盟店でのみ使用できる電子マネーです。加盟店での買い物で使うことができます。ポイントも付与されます。

日本テレビ「笑ってこらえて!」のダーツの旅で九重町野上と飯田が紹介されました。バイオリニストの高島ちさ子さんが町人にインタビューしました。とても面白かったです。ご覧になりましたか?

台湾・花蓮県豊浜郷との交流では、郷長ら7名の訪問団が訪れ、交流人口の拡大などを目的とした相互の連携・協力に関する覚書締結式が行われました。

つながる心九重町

広がる未来九重町

九重町南山田竹細工家 岐部笙芳さん人間国宝に認定されました。南山田小学校で出前授業も行いました。

九重町東小パイレーツ少年野球出身の原田京可佳さんが女子硬式野球クラブチーム『阪神タイガースWomem』に入団しました。ご活躍を願って応援しましょう。

人権尊重・協同連帯・自主自立の旧東飯田中学校

昭和22年4月に開校し、平成25年3月に閉校しました。東飯田小学校一・小一中でした。九重町では生徒数が最も多く、スポーツや吹奏楽が盛んな中学校でした。

《東飯田中学校校歌》

さ霧は晴れて玖珠川の、流れはさやかにかがやく朝、見よこの丘に若き日の、知性明るく大志に生くる、われらの胸に理想あり、ああ東飯田わが中学に誓あれ

みどりは萌ゆる宝山、空にはるけく雲ゆくところ、見よこの学園に友垣の、誓はかたく足なみに揃う、我らの腕に力あり、ああ東飯田わが中学に生命あれ

そよ風ふきて玖珠平野、みのり豊かに波打つ光、見よこの里に新しき、文化を築き歴史を創る、われらの肩に使命あり、ああ東飯田わが中学に栄えあれ

母校はなくなりましたが、いつまでも歌い続けたいものです。

かつてふるさは、スポーツが盛んでした。それと合わせて、地域での人の交流も盛んに行われていました。そういう時代を懐かしく思う今日この頃です。両町とも高齢化・少子化が進み、今後の町政を模索している様子を感じました。その中で、広報の記事の「未来へ」という言葉が何度も使われていることが気になりました。若い人口も減っているようですが、両町が時代に合わせた取り組みによって、活気あふれる町づくりを行っていくことを願っています。ふるさとを離れている私達がふるさとの思いを忘れず、できることをやっていきましょう。

演劇で「童話の里くす」の体現をめざす

玖珠町 江藤幸徳



時下 皆様方には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、役員の方より広報誌の原稿依頼があり、恥ずかしながら私の現況などを述べさせていただきます。若い頃からアマチュア野球に関わり、選手以外に審判員を30年以上続け、現在66歳ですが、40代半ばより、まさか“芝居の道”に進もうとは！？きっかけは中学生となった愛娘が熱中していた演劇練習の送迎のとき、「お父さん、演者が休んでいるので、娘さんを待っている間、台本読みに加勢してもらえませんか」と頼まれ、断ることもできず・・・。

あれから20年近く、玖珠町メルサンホール（客席700超）の舞台で年1回の定期公演を行っています。余談ですが50歳から6年間、再三の誘いに断れず、北山田滝の市秋祭りの素人芝居に悪役など演じ、賑わいました。

現在「くすまち演劇研究会」という団体の代表で、玖珠町の偉人、史跡、言い伝えなどを題材にしたオリジナルの舞台を、社会人に小・中・高校生を加え25名ほどが演じています。作品は「伐株山」、「三日月の滝」、「鬼ヶ城」、「玖珠川」、「豊後森機関庫」、「慈恩の滝」を背景にしたものや口演童話家「久留島武彦先生」、明治初期に協心橋を作った「長野小六氏」など、そして今年は戦国武将「後藤又兵衛基次」。（槍の使い手、又兵衛は、大阪夏の陣で豊臣方につき、戦死したと言われているが、亡くなったのは影武者、生き延びた又兵衛は、玖珠町古後の「カマドが岩」に隠れ住んだという言い伝えがあり）

この間、幸いにも玖珠町出身（東京都目黒区在住）の演出家帆足敏先生に演技指導をいただき、続けてこられたことに感謝しかありません。また、ボランティアで加勢してくれる大工さん、美容室や日舞の先生方にも助けられています。おかげ様で、来場された方々から「よかったよ」「また来年もやってね」と喜びの声をいただいています。

地元、玖珠町も高齢化と人口減少で、かつての賑わいはありませんが、役場職員の時代から「童話の里くす」をどのようにカラチにするか、「玖珠町らしさ」をどう表現するかを考えていましたが、この町の子供から大人が一つになって舞台をつくる、素人の下手な演劇がそれであるなら幸いだと思っています。

ただ、今後も続けていくには、この志を受け継いでいく若者を増やしていくこと、多くの方々へ支援を求めていくことが大切であります。大変難しい課題でもあります。

結びになりますが、玖珠町に生まれ育った者として、演劇を通して、みんなで苦しさ・辛さを共有し、これを乗り越えて、舞台関係者だけでなく、来場者も含めみんなが心豊かになればと思っています。それこそ、「童話の里くす」のまちづくりではないかと信じています。

さあ、今夜も稽古だ。



よーかろ

斎藤 淑子



玖珠町北山田という場所で田舎料理のお店「よーかろ」を経営しています。

祖母の代からですと、よーかろは90年以上になります。

私は、35年前、福岡から地元に戻り母と二人でお店をしていましたが、今現在、母が病気の為私が経営しております。なにしろ一人で料理を作る為、地域の方々、お客様には予約をして頂き、集まりやすく、喜んで利用できるお店を目指しています。

料理は、昔懐かしい鶏汁（がめ煮）は、北山田地区に根づいた味です。

これからも町の方々に寄り添ってお店を経営し、精進してまいります。



（梶原追記）

淑子さんと珠美さんのお二人の美人姉妹が、現在お店を切り盛りしています。

珠美さんは中学校・高校の同級生で、とってもかわいかったです。今もおきれいですが。北山田地区のおじさんたちが、このお二人をお目当てに、お店に通っているそうです。お写真をお願いしたのですが断られてしまって残念です。

湯治文化と国立公園の魅力

— 九重に息づく癒しの原点 —

飯田高原地区 吉田雄一

炭酸温泉 山里の湯 経営



炭酸温泉
山里の湯
阿蘇くじゅう国立公園
すがもり小屋

東京から九重に戻って気づいたのは、癒しとは“自然への回帰”だということでした。
阿蘇くじゅう国立公園の山風と湯けむりは、意図せず人を整えます。
古くから続く湯治文化は、何かを足すよりも、元の巡りに“戻す”ための知恵でした。

「炭酸温泉 山里の湯」の湯面に立つ微細な泡は、静かに、確かに働きかけます。
春夏秋冬を通じ、この大自然は生きる厳しさも、生命の喜びや可能性も教えてくれます。
山々、澄んだ空気、人の笑顔——九重の癒しは競合ではなく、相互作用の中から生まれるもの。
東京で得た経験も、この価値を再発見する時間だったと感じています。

帰省の際には、ぜひ郷土・九重の温泉と大自然に身を委ねてください。
自然は多くを語りませんが、必要なことは教えてくれます。
「生まれ育った郷土のあたたかさ」。
そのリズムに触れ直すだけで、ほどけていくものが、きっとあります。

P. S.

ふと息をつきたくなったら、実家のようにいつでも気兼ねなく立ち寄ってください。



■ 泉温 40 度天然炭酸温泉



■ 炭酸温泉 山里の湯 外観

株式会社 藤友コーポレーション

代表取締役 佐藤 公兒（このえ町飯田高原出身）



関東 くす・このえ会46回記念お喜び申し上げます。
 今回総会プログラムへの寄稿依頼を頂き有り難うございます。

私は九重町飯田高原似て昭和25年1月に生誕いたしました。
 飯田高原といえば、今は九州の観光避暑地として、活気に満ちて
 いますが、私の育ったころは寂れた村でした。父が土木会社を経営してた関係で日田の工業系
 の建築科に進学その後学校の進めもあり東京の中堅ゼネコンに就職しました。職場は現場監督
 (建築)でした、最初は本社の付属事務所でその後社宅、立体駐車場、事務所等約3年間職務に就き
 ました。



21才の時4階から墜落し脊髄損傷で3カ月の入院生活(両足損傷麻痺診断)で2級身体障害者
 認定となってしまいました。幸い松葉杖にて歩ける状態まで回復しました。2カ月の療養生活
 を得て職場復帰できましたが、勤務は内勤、配属は積算課(建物を見積をする部署)でした。
 その後他の会社から職績を認められ20年間勤務した会社を退職して、多摩地域の工務店に役員
 として就任し、20年間組織造りをして社長の要望もあり辞任しました。

辞任した年齢は58才でしたがまだまだ頑張れる、昭和の仕事好き喜働人間ですから、59才で
 今の会社を創業し、幸い怪我にてポジティブが好機につながる機会を得られました。又創業16年
 小規模の会社ですが、長年の顧客・友人からの仕事依頼も多く、私自身明朗、愛和で現在に至っ
 ています。3年後代表交代も決まっています。

くすこのえ会に於いては最初22才の時初めて出席し、郷土の皆様とお会いしましたが、
 飯田高原からの人はいなかつたと思いますがその後東京の同級生・親戚に声掛け、現在は仲間の
 出席も多く楽しい会で、故郷訪問等思い出深いものとなっています。又この会を通じて東京の
 同級生で田舎からクラスメイトを上京させ、東京見物と同級会を開催できた事もこの会
 おかです。これからも郷土をこよなく愛し、郷土の発展を願うしだいです。



クラスメート上京



団体講演会（会長）



施行物件

【童話の里から、世界のフェアリーテイルビレッジへ】

相良姉妹（幸恵・友恵）/玖珠町出身

童話の里・玖珠町発！子どもたちの物語が世界をつなぐ《童話のバトンリレー》

大分県玖珠町——久留島武彦ゆかりの“童話の里”と呼ばれるこの小さな町から、世界へ羽ばたく新しい挑戦が始まっています。それが、こどもの想像力が生み出す創作童話で、自然と人、人と人、国と国を結ぶ国際文化プロジェクト『童話外交』です。このプロジェクトでは、世界中のこどもたちが物語をリレーしながら共創していく《童話のバトンリレー》というユニークな形で、物語を通じた国際交流が進められています。

この挑戦の出発点は、私たち相良姉妹が地元・玖珠町で立ち上げた、子どもアーティスト集団「JinX Kids（ジンクス・キッズ）」との活動です。



グループ名「JinX」は、「玖珠人（クスジン）」を反転させたもの。

地元のこどもたちが、“逆転の発想で世界へ発信する”というメッセージを込めています。玖珠町の豊かな自然と、子どもたちの自由な想像力から生まれる“新しい童話”が、今、国境や文化の壁を越えて世界をつなぎなおそうとしています。

私たちの原点、“童話の里”玖珠町

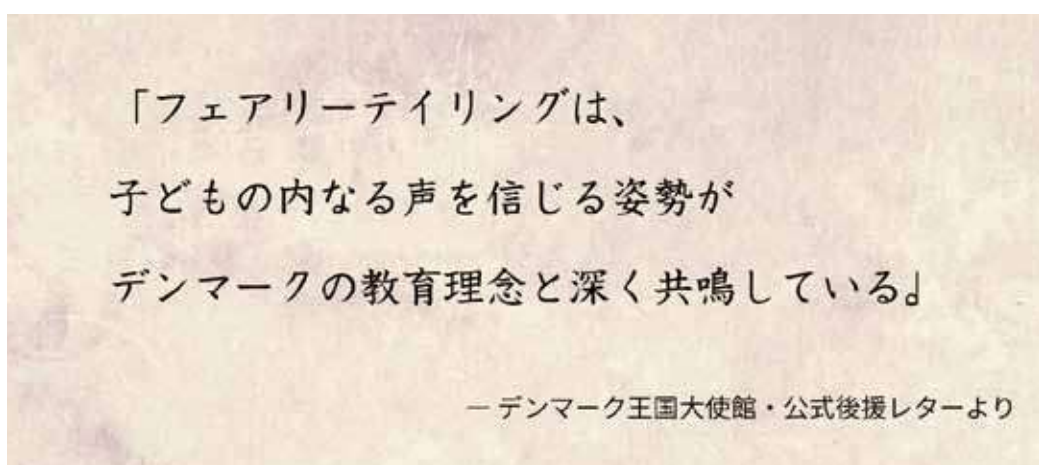
初めまして。玖珠町出身の実の姉妹、相良幸恵と友恵と申します。私たちは、いつかこの“童話の里”を、世界に誇れる場所にしたいと願ってきました。まるで絵本の中に迷い込んだようなメサとビュートの風景。精霊の息遣いが色濃く潜むこの地には、想像力の種が、そこかしこに転がっています。子ども時代の私たちは、見えないものの存在を感じ、自由に表現して遊ぶ日々の中で、感覚の世界を自然に育んでいました。この唯一無二の体験が世界各地で創作を続けてきた私たちの原点です。



教えずに、信じる。《フェアリーテイリング・メソッド》

この『童話外交』を可能にしたのが、教育先進国のデンマークからも注目されている、新しい表現メソッド《フェアリーテイリング》です。私たち相良姉妹が、JinX Kids との創作を通じて生み出したこの手法は、童話（fairy tale）ではなく、しっぽ（fairy tail）を思い出す方法。かつて人間にあった“しっぽ”のような、本能的な直感や感受性を呼び覚ますアプローチであり、大人が「教える」のではなく、子どもが自分の感覚を信じて、自由に物語を創り出していくことを大切にしています。

“童話の里”で生まれたこのメソッドは、今や国境を越え、国際文化交流や教育連携の柱として広がりつつあります。



久留島武彦とアンデルセン——100 年の“物語の橋”

このプロジェクトが国際的に動き出したきっかけは、JinX Kids が創作した「人魚と海賊」の物語でした。そのストーリーが、ちょうど 100 年前、久留島武彦がデンマークでアンデルセンの再評価を訴えた史実と不思議に重なっていたのです。そして、久留島武彦は

1925 年 10 月 18 日、東京・帝国劇場で「アンデルセン没後 50 年記念お伽祭」を開催。

まさに 100 年後の同じ日——

2025 年 10 月 18 日、久留島の故郷・玖珠のこどもたちが紡いだ物語の続きを、アンデルセンの故郷デンマークのこどもたちが受け取り、新たな童話へとつなぐ《童話のバトンリレー》が始まったのです。



「童話の国」デンマークと「童話の里」玖珠が、“世界の童話拠点”に

これまでの活動を通して、以下のような国際連携が実現しました：

- ・デンマーク王国大使館からの公式後援
- ・北欧最大級の子ども芸術祭でフェアリーテイルングワークショップ開催
- ・H.C.アンデルセンハウスとのパートナーシップ締結



「チャンスはハゲおやじ」——

100年越しのバトンがいま私たちに手渡されているように感じています。

私たちは玖珠町を、世界のこどもたちがひとつの物語を紡ぐ童話外交の拠点——

“フェアリーテイル・ビレッジ”へと育てていく挑戦の第一歩を踏み出しました。



“童話の里”玖珠が、世界の交差点になるとき

このプロジェクトは、ただの国際交流や観光振興ではありません。

世界が分断と不安に包まれる今、こどもたちの物語には、それを超える“声”があります。これは「かわいい童話」をつくる活動ではなく、未来を描きなおす試みです。

例えば、玖珠町に伝わる民話「きりかぶやま」物語、巨木が大男に切られて山になる人間目線のハッピーエンドだった民話を、JinXKids が創作した『くすのき王国物語』

では、自然も人も幸せになれる物語へと書き直しました。それは、争わずに世界を描きなおす想像力のはじまり。そして今、その想像力が、物語となり世界をつなぎなおすバトンになろうとしています。



人は古来より「物語」によって文化を築き、生きる意味を紡いできました。しかし一方で、大人の都合でつくられた物語が、戦争や差別を正当化してきた歴史もあります。だからこそ、こどもの声で物語を再構築することが、社会を、そして世界を描きなおす力になると、私たちは信じています。「童話外交」は、教育や芸術の枠を超えた、物語を共通言語とする新しい文化実践なのです。

「童話を通じた子どもの創造は、
国や世代を超え、教育や芸術を超えた文化外交である」

— デンマーク王国大使館・公式後援レターより

ふるさとを、誇れる場所に。玖珠・九重出身の皆さまへ

川の音。木のにおい。山に反響する声。そして、子どもだった自分が自由に想像していた感覚。——きっと、皆さんの心にも、ふるさとの記憶があるはずです。

かつて私たちも、「玖珠には何もない」と言われるたびに悔しい思いをしてきました。けれど、久留島武彦の言葉に出会って、気づきました。

「こんな田舎に生まれても、やろうと思えばやれるものです。」

相良姉妹

その言葉を胸に、私たちは、しっぽの感覚で自然とつながり、身体と感性だけを頼りに創作を続けてきました。世界の舞台で賞を受け、世界中のこどもたちにメソッドを届け始めた今、その原点・玖珠で、私たちは再び「物語」をはじめています。



今、100年に一度の“奇跡”を、町をあげて形にするとき

このプロジェクトは計画されたものではありませんでした。

まるで久留島さんが背中を押してくれているように、偶然が重なり、物語が動き出しました。「今しかできないことがある」「それを受け取るのは、次の時代を生きるこどもたち」

童話の里にしかできないことが、いま、私たちの手の中にあります。

玖珠の自然に育まれた想像力が、100年の時を越えて、世界をつなぎなおそうとしています。これは、私たち姉妹だけの挑戦ではありません。ふるさとを誇りに思うすべての人と一緒に、未来を紡いでいけたらと願っています。それこそが、私たち相良姉妹が信じる“世界のフェアリーテイル・ビレッジ”の姿です。



会員出席者名簿(10月27日受付分 五十音順)

NO.	氏 名	出 身 地 所 属 団 体
1	秋 好 敬 文	玖珠町 戸畑
2	麻 生 正 則	玖珠町 塚脇
3	渥 美 専 治	九重町 宝泉寺
4	飯 田 剛 史	玖珠町 綾垣
5	石 井 文 代	玖珠町 塚脇
6	稲 葉 孝 政	玖珠町 森
7	梅 木 由 紀	九重町 菅原
8	梅 木 靖 子	九重町 宝泉寺
9	浦 久美子	長崎県 五島市
10	永 楽 興 一	九重町 右田
11	衛 藤 昭 範	玖珠町 戸畑 栃木
12	衛 藤 順 子	玖珠町 大隈
13	衛 藤 立 見	玖珠町 中山田
14	江 藤 義 夫	玖珠町 山田
15	太 田 徹	玖珠町 塚脇
16	小 野 岸 江	九重町 右田
17	小 野 千代子	玖珠町
18	小 野 幸 廣	九重町 右田
19	小 幡 敏 之	玖珠町 四日市
20	梶 原 久	玖珠町 戸畑
21	加 藤 静 江	玖珠町 森 匠
22	辛 島 健	玖珠町 山浦
23	木 村 美 穂	玖珠町
24	清 藤 英 憲	玖珠町 森 上町
25	國 武 和 生	玖珠町 森
26	久 保 静 香	東京都
27	熊 谷 忠 義	九重町 湯坪
28	小 泉 文 則	玖珠町 山下
29	幸 野 正 明	玖珠町 日出生
30	後 藤 光 春	玖珠町 塚脇

会員出席者名簿(10月27日受付分 五十音順)

NO.	氏 名	出 身 地 所 属 団 体
31	後 藤 幸 子	玖珠町 森
32	後 藤 正 志	玖珠町 草ノ入江
33	小 林 国 博	玖珠町 春日町
34	古 林 敬 章	玖珠町 北山田
35	坂 井 隆 夫	九重町 南山田
36	坂 本 和 昭	九重町 町田
37	相 良 幸 恵	玖珠町 四日市
38	相 良 友 恵	玖珠町 四日市
39	佐々木 秀 男	九重町 南山田
40	佐 藤 公 兒	九重町 飯田高原
41	佐 藤 祐 二	九重町 野上
42	佐 藤 信 義	玖珠町 塚脇
43	左 藤 博 信	九重町 野上
44	芝 原 一 孝	玖珠町 八幡
45	末 松 俊 二	玖珠町 山下
46	関 由理子	玖珠町 森
47	高 倉 二 男	玖珠町 小田
48	高 倉 玲 子	玖珠町 山下
49	高 橋 嘉 子	玖珠町 中山田
50	瀧 石 花 子	玖珠町 杉河内
51	田 吹 康 夫	九重町 恵良
52	手 島 孝 一	九重町 野上
53	得 重 博 史	玖珠町 山下
54	長 尾 政 美	玖珠町 帆足
55	長 島 浩 二	九重町 松木
56	中 島 邦 江	玖珠町 中山田
57	中 村 知 幸	九重町 野上
58	西 倉 源 一	玖珠町 塚脇
59	長谷部 富 夫	日田市
60	早 川 晴 美	玖珠町 山下

会員出席者名簿(10月27日受付分 五十音順)

NO.	氏 名	出 身 地 所 属 団 体
61	原 稔 典	玖珠町 森
62	春 田 玲 子	玖珠町 太田
63	日 隈 圭太郎	玖珠町 森
64	藤 井 恒 之	玖珠町 森
65	伏 見 悦 子	玖珠町 八幡
66	藤 原 元 美	玖珠町 塚脇
67	帆 足 孝 治	玖珠町 帆足 上の市
68	前 畑 謙 次	玖珠町
69	水 野 圭 子	玖珠町 中山田
70	矢 野 いづみ	九重町 宝泉寺
71	矢 野 通 雄	玖珠町 戸畑 矢野
72	山 上 剛	玖珠町 森
73	湯 浅 祐 治	玖珠町 北山田
74	米 津 ス ガ	玖珠町

ゲスト 10月27日現在五十音順

石 川 桃 子	沢 辺 学
香 月 菜々香	平 井 和 彦
山 中 千 文	清 水 幸
渡 邊 猛 墨	稲 石 弘 幸
加 藤 可乃子	三 橋 健太郎

浦久美子さんプロフィール



うらくみこ

Profile

出身地	長崎県 五島市 三井楽町
誕生日	6月8日
星座	双子座
身長	156cm
好きな色	薄桃色
好きな花	ガーベラ
好きな食べ物	海老・蟹
趣味	パンやケーキを焼く 詩を書く(相田みつをさん風)
特技	裁縫・編物(ヲトメばあちゃん仕込み) 歌に合わせて振付し踊る
資格	音楽健康指導士・ヘルパー2級・柔道初段 食品衛生責任者・ハンドメイドクリエイター

★「永遠の花」カラオケDAMIにて配信中 NO 6864-29

★「ドッパーン&ザ・ブーン」カラオケJOYSOUNDにて配信中

～Youtube～T3チャンネルにて「うらくみこの懐メロ♪ビクス」健康体操配信中

<https://www.youtube.com/channel/UCyYIsaefSWUcjWdDf9PDSSw>

懐メロ♪ビクスホームページ

<https://galaxystar2012.wixsite.com/natsumero>

～ History ～

- ★ 15歳で上京。明大中野高校2部へ通いながら歌のレッスンを行う
- ★ 厳しいレッスンを経て17歳で「あしたの土俵」「花はおぼれて」でデビュー

- ★ 2000年4月～現在 聖進学院音楽コースボーカル講師
- ★ 2001年8月 TOYOTA主催
2001 ALL TOYOTA Big Holiday
「Drive on century～夢を見つけに～」in 豊田スタジアム
仲間由紀恵・和泉元彌・山田花子・モト冬樹・パパイア鈴木シンボルプログラム
出演者へダンス&歌を指導
- ★ 2007年10月～2009年5月
三重テレビ 演歌TV.com「加納ひろしと歌仲間」レギュラー出演
・三重テレビ（三重県・名古屋・岐阜・愛知）・京都テレビ・てれ玉（テレビ埼玉）
- ★ 2011年9月 ヘルパー2級資格取得（障害者住宅介護従事者養成研修2級）
- ★ 第一興商DKエルダーシステム 歌と体操のインストラクターとして
各地の施設・デイサービス・デイケア慰問
- ★ 2012年8月 五島列島出身 シンガーソングライター ベベンコビッチ 作詞作曲
「とどひかよ」（五島弁で久しぶり、会いたいの意味）「ドッパーン&ザ・ブーン」を
リリース!!
- ★ 2015年3月3日夫婦の機微を歌った「永遠（とわ）の花」をリリース
- ★ 2014年9月～2020年2月 歌舞伎町サントリーラウンジロータリーにてレギュラー出演
- ★ 2018年10月 懐メロと健康体操を融合させた「うらくみこの懐メロ♪ビクス」
プロジェクト始動
特別養護老人ホーム、デイサービス、グループホームにて公演
- ★ 2019年12月 音楽健康指導士資格取得
- ★ 2019年12月 ハンドメイドクリエイター資格取得
- ★ 2020年9月 カラオケDAMにて「永遠の花」配信 (NO 6864-29)
- ★ 2020年10月 NHKドキュメント72時間「歌舞伎町さよなら人情キャバレー」出演
- ★ 2020年12月 NHKドキュメント72時間年末特番視聴者が選ぶベスト10で
「歌舞伎町さよなら人情キャバレー」は4位 その後の音楽活動も追跡放送される
- ★ 2021年2月 カラオケJOYSOUNDにて「ドッパーン&ザ・ブーン」配信
- ★ 2021年9月 五島列島ジオパーク構想PR大使に任命される
- ★ 2022年7月 食品衛生責任者資格取得
- ★ 2022年9月 五島列島盆踊りプロジェクト五島列島オリジナル音頭「Hare（ハレ）」
振り付けをする
- ★ 2023年8月 五島列島健康体操プロジェクト&うらくみこの懐メロ♪ビクス コラボ企画
五島弁オリジナルソング「エイヤー節」DVD制作チーム参加
- ★ 2024年3月 五島列島福江島ミニデーサービスフォローアップ研修にて「エイヤー節」
お披露目
- ★ 2024年4月 五島列島ジオパークPR大使更新

・歌謡ショー ・司会 ・健康ダンス ・健康体操
・健康体操プログラム構成 ・ボイストレーナー など活動

お土産ご提供・広告掲載ご協賛各社様一覧(順不同)

大分県玖珠町長 宿利政和 様

クンチョウ酒造株式会社 様

大分県九重町長 日野康志 様

御宿 泉水 様

大分県玖珠町役場 様

有限会社豊和商事 様

大分県九重町役場 様

株式会社藤友コーポレーション 様

大分県玖珠町議会議長 小幡幸範 様

住宅型有料老人ホームれざんの木 様

大分県九重町議会議長 佐藤明郎 様

一般社団法人くすこのえ産直ネット 様

大分県玖珠町商工会会長 浅田健治 様

玖珠NOK株式会社 様

大分県立玖珠美山高等学校同窓会会長 河野博文 様

C&eホールディング株式会社 様

在京大分県人会会長 秦 喜秋 様

株式会社アンフィニプロジェクト 様

楠友会東京支部長 手島孝一 様

有限会社ティ・アール・エー 様

関東豊森会会長 山上 剛 様

アートホテル日暮里ラングウッド 様

第64第衆議院副議長 衛藤征士郎 様

べっぴんはうすはら 様

大分県議会議員 小川克己 様

株式会社浅田商会 様

八鹿酒造株式会社 様

大分やまなみきのこ 様

亀の井酒造合資会社 様

公月測量設計株式会社 様

老松酒造株式会社 様

株式会社井上酒造 様

宝泉寺観光ホテル湯本屋 様

サッポロビール株式会社 様

三和酒類株式会社 様

炭酸温泉やまさとの湯 様

玖珠町商工会

会長

浅田 健治



〒879-4403

大分県玖珠郡玖珠町大字帆立一二五の二
TEL (〇九七三) 七二一・一二一
FAX (〇九七三) 七二一・五七一二

大分県議会

議員

小川 克己

事務所 玖珠郡玖珠町塚脇四五七―一三
TEL 〇九〇―四三五七―五〇六八
FAX 〇九七三―七六―二二八七

楠友会 東京支部

(旧 大分県立玖珠農業高等学校 同窓会)

支部長

手島 孝一

校 至 努 共
訓 誠 力 同

東京支部役員一同

第四十五回関東くす・ここのえ会の

ご盛会をお祝い申し上げます。

関東豊森会

(旧 大分県立森高等学校
同窓会 関東支部)

会長 山上 剛

幹事 一同

事務 〇七〇―七五四五―八一一 長島 浩二



大分県九重町 ここのえ

町長 日野 康 志

大分県玖珠郡九重町大字後野上八番地の一
電話代 ○九七三―七六―二一一一番
FAX ○九七三―七六―二二四七番
E-mail : hino-yasushi@town.kokonoe.lg.jp



童話の里

大分県玖珠町

町長 宿利 政 和

〒八七九―四四九二
大分県玖珠郡玖珠町大字帆足二六八番地の五
TEL ○九七三―七二―一一一
FAX ○九七三―七二―〇八一〇

玖珠町議会

議長 小幡 幸 範

〒八七九―四四〇三
大分県玖珠郡玖珠町大字帆足二六八の五
TEL ○九七三―七二―一五〇七
FAX ○九七三―七二―一一九一
E-mail gikai@town.oita-kusu.lg.jp

九重町議会

議長 佐藤 明 郎

〒八七九―四八九五
大分県玖珠郡九重町大字後野上八番地の一
TEL ○九七三―七六―三八一四
FAX ○九七三―七六―三八〇九
E-mail gikai@town.kokonoe.lg.jp



水 泉 一

〒879-4912

大分県玖珠郡九重町

飯田高原湯坪温泉

電話 (0973) 79-2717

有限会社 豊和商事

代表取締役

河野 満寿哉

〒二五四一〇〇四六
神奈川県平塚市立野市二七一〇
TEL・FAX 〇四六三一三六一五七七
携帯 〇九〇一九二三〇一四八二六



公月測量設計 株式会社

代表取締役 小野 浩信



〒879-4413

大分県玖珠郡玖珠町塚脇 163 番地の 8

TEL : 0973-72-0470 (代)

FAX : 0973-72-1663

<https://e-kougetsu.co.jp/>

株式会社 浅田 商会

代表取締役

浅田 健治

大分県玖珠郡玖珠町帆足 245-10

TEL 0973-72-1166

FAX 0973-72-5817

携 帯 090-3011-6456

Mail asadalpg@gmail.com



大分県玖珠町 豊後森機関庫



T877-0005 大分県日田市豆田町 6-31

一品でも配達します。

Kanebo ①TWANY LISSAGE
KIRYO

エステと化粧品の特約店

ベっぴんハウス

はら

森駅通り ☎ 72-1029

営業時間：平日 9：30 ～ 18：30

土曜祝日 10:00 ~ 18:00

○定休日 / 毎週日曜日



P 専用駐車場あり

MEMO

新21世紀政治経済研究所代表
第六十四代衆議院副議長

衛藤 征士郎
え とう せい し ろう

携帯電話（〇九〇）八四一三一七七四

衛藤 征士郎 東京事務

〒107-0052 東京都港区赤坂三ー九ー一
紀陽ビル五階
電話（〇三）三五九五ー〇〇〇三
ファクシミリ（〇三）三五九五ー〇〇〇五

衛藤 征士郎 大分本部事務所

〒876-0833 大分県佐伯市池船町二一ー一
電話（〇九七二）二四一〇〇〇三
ファクシミリ（〇九七二）二四一ー一四四

ご郵送の際は 大分本部事務所
宛でお願い申し上げます。

toyu corporation

古新の住い



冷・温水床下システム

代表取締役

佐藤 公 兒

飯田高原出身

187-0024

小平市たかの台25-4

tel 042-316-5142

fax 042-313-2166

<http://> (株)藤友コーポレーション 検索

総合建設業

株式会社 藤友コーポレーション



炭酸温泉
山里の湯
阿蘇くじゅう国立公園
すがもり小屋

高冷地・玖珠の酒
日本酒



江戸時代から続く酒蔵では、大分県で唯一昔ながらの「山廃仕込み」を受継いでいます。小さな酒蔵があえて選択したこだわりは、酒母の育成に通常の2倍以上の期間を必要とし、純粋酵母の増殖をはかる昔からの仕込み方法です。丁寧な手造りで、独特な旨味の強い逸品を生み出しています。

酒蔵の選択

〈純米酒・本醸造〉
山廃仕込み

※お酒は20歳になってから。妊娠中・授乳期の飲酒は、お控え下さい。

これからもおいしいお酒作りに励みます。

亀の井酒造合資会社

玖珠郡玖珠町大字小田777

TEL0973(72)0206



亀の井 大吟醸 玄亀



みんなで創り、みんなで運営し、
みんなで楽しむ、県人会

一般社団法人 在京大分県人会
会長 秦 喜秋

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館4F

(大分県東京事務所内)

TEL:080-4205-2226

FAX:03-6771-7012(大分県東京事務所)

<http://oitakenjinkai.jp/>

Email:kenjinkai@po.d-b.ne.jp



住宅型有料老人ホーム

れざんの木

入居者
募集中!

緑に囲まれた自然の中で

楽しく、自分らしく、日々過ごされることをお手伝いいたします。

詳細はお気軽にお問い合わせください

住宅型有料老人ホーム れざんの木

大分県玖珠郡玖珠町綾垣1086-1

☎0973-72-3211

代表取締役 穴井 孝次郎

ART HOTEL

アートホテル 白鷺
ラングウッド

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 5-50-5 Tel.03-3803-1234

<https://art-nippori-lungwood.com>





求 荷 求 車



あなたの街の T R A

‘2トﾝ車からトレーラーでの輸送’まで



ご用命をお待ちしています。

有限会社ティール・アール・エー

〒223-0053 横浜市港北区綱島西 1-9-13 アクワレル 301

電話 045-549-6610(代) F A X 045-546-6388

第46回関東くす・ここのえ会 総会の開催、心からお慶び申し上げます



大分県立玖珠美山高等学校 同窓会

会 長 河 野 博 文 (S46 卒) 森

副会長 坪 井 公 治 (S42 卒) 玖珠農業

副会長 野 上 香代子 (S54 卒) 玖珠農業

副会長 梶 原 久美子 (S41 卒) 森

副会長 麻 生 良 典 (S47 卒) 森

副会長 梶 谷 裕 治 (H28 卒) 玖珠美山

副会長 衛 藤 史 帆 (R 5 卒) 玖珠美山

事務局長 川 端 隆 裕 (H 6 卒) 森 ※ 玖珠美山高校：教諭

事務局住所 〒879-4403 大分県玖珠郡玖珠町帆足 160 玖珠美山高校内

TEL 0973-72-1148 FAX 0973-72-1149

◎◎◎お酒は20才になってから。
健康の為飲み過ぎに注意しましょう。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の
発育に影響するおそれがありますので、
気をつけましょう。

老松酒造株式会社
〒871-0017 大分県日田市大鶴町二九一二
TEL 0973-218-2111
FAX 0973-218-2148



樽熟成の 極上閻魔
常圧蒸留の 緑閻魔
樽熟成の 赤閻魔
黒麹仕込みの 黒閻魔

閻魔は神化する

老松酒造の本格焼酎「閻魔」は
味わいを深化させ
さらに美しく新化します

URL : <http://www.oimatsu.com/>

Facebook : <https://www.facebook.com/oimatsushuzo>



玖珠NOK株式会社

求人に関するお問い合わせ
TEL 0973-73-1880
〒879-4721 大分県玖珠郡九重町大字栗野 59-1
<http://kusunok.jp>



ホームページを
CHECK!
O-リング
生産量は
玖珠NOKが
日本トップクラスです。



NOKって、どんな会社?

「NOKと共に生きている」

NOKは、オイルシールという
今や私たちの暮らしに欠かせない製品からスタートし、
80年近くの歴史を積み重ねてきました。

長年の技術開発から生まれた製品は、
自動車、建設機械、産業機械、電子機器、事務機器など
生活を支える大切な部品です。

玖珠NOKでも40年以上にわたり
世界トップレベルの技術で製品を生産しています。

これからも
皆さまのより良い暮らしを創り続けるNOKです。



日本源泉かけ流し温泉協会会員の宿

宝泉寺温泉 湯本屋

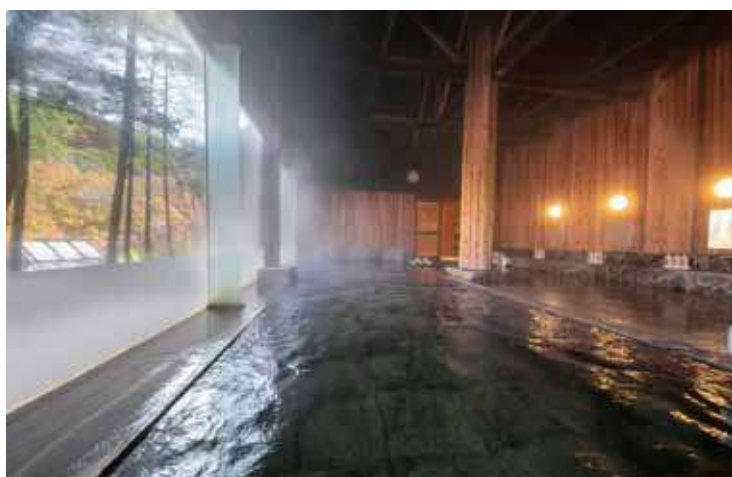
ふるさとを思い出させる四季のかほり
おかえりなさい、こころのふるさとへ
懐かしき里帰りの宿



リニューアル 客室



絶品「おおいと和牛」認定店のすき焼き‘極み’



檀一雄ゆかりの「檀の湯」

源泉かけ流しの温泉に浸りながら
ゆっくりお寛ぎくださいませ



貸切露天風呂

大分県玖珠郡九重町大字町田2032番地
TEL: 0973-78-8311 FAX: 0973-78-8314
<http://www.yumotoya.jp> e-mail housenji@yumotoya.jp

関東くす・このえ会 総会
おめでとうございます。



この山の
ふもとでしか、
できない
酒がある。

九州にも美味しい酒があります。

大分県玖珠郡九重町。

九州の屋根、九重連山に囲まれたこの土地の冬は厳しく、
年間の平均気温は新潟とほぼ同じだと言います。

温暖な九州にありながら、酒造りに適した気候に恵まれた
この土地で百五十年、酒造りを営む蔵。

それが、八鹿酒造です。

この蔵の酒造りに欠かせないのが、九重の水。

冬、山々に注いだ雪は、やがて地下を流れる

豊かな伏流水となつてこの土地を潤します。

その清冽な湧き水は、蔵人の技と醸造の時を経て、やがて

ここ九重の地でしか育むことのできない「献」と生まれ変わります。



時代の“おいしさ”を、あなたに。

八鹿酒造株式会社

〒879-4692 TEL.0973-76-2888

大分県玖珠郡九重町大字右田3364番地

※お酒は20歳になってから。※妊娠中・授乳期の飲酒は控えましょう。
※お酒はおいしく適量を。※飲酒運転は法律で禁止されています。



八鹿HPは
こちらから

玖珠米最高ランク 「くす天空の輝き」 発売開始！

●衛星データで栽培管理され、全国トップの大粒な米(2.0mm)のみを選別した、検査1等米のみの究極のお米です！

●大分県玖珠九重地域は 平成天皇即位儀式の「大嘗祭」で献上米に選ばれた産地です。

●玖珠米「ひとめぼれ」は連続して全国食味ランキングで最高の「特A」を受賞しています！

●特別栽培米(農薬を半分以下におさえた減農薬栽培米)を厳選して販売しています。

●JR九州豪華列車
「クルーズトレイン
ななつ星 in九州」の
車内でも提供されて
います！



●くす天空の輝きと玖珠米は、ホームページ又は
ふるさと納税で購入する事が 出来ます！
(是非、ふるさととの美味しい玖珠米を！)

一般社団法人 くすこのえ産直ネット

〒879-4403 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足39-2
TEL:0973-72-1147 FAX:0973-72-5583
<https://kk-sanchoku.net/>
E-mail:kksn-net@sanchoku.jaofa.net



くすこのえ産
直ネットの紹介

くすこのえ農産物直売所店舗

(毎日玖珠九重の野菜や加工品を玖珠町と福岡県で販売しています！)

- Aコープくす店・トキハインダストリー玖珠店
- 福岡県内(西鉄ストア30店舗・Aコープ九州10店舗)

人気No.1

かぼす風味



10本入

3本入

新商品

シャインマスカット風味



10本入

3本入

おおいた 美 すっぱんぜりー

大分県安心院の
温泉水で養殖されたすっぱんを
使用しております。

新商品

ぶどう風味



10本入

3本入



おんせん県おおいた

故郷（ふるさと）

作曲 岡野貞一
作詞 高野辰之

兎（うさぎ）追いし かの山

小鮒（こぶな）釣りし かの川

夢は今も めぐりて

忘れがたき 故郷（ふるさと）

如何（いか）に在（い）ます 父母（ちちはは）

恙（つつが）なしや 友がき

雨に風に つけても

思い出（い）ずる 故郷

志（こころざし）を はたして

いつの日にか 帰らん

山は青き 故郷

水は清き 故郷

坊がつる讃歌

作曲 竹山仙史
歌詞・作詞 神尾明正、松本征夫

(1) 人みな花に 酔うときも

残雪恋し 山に入り

涙を流す 山男

雪消（ユキゲ）の水に 春を知る

(2) みやまきりしま 咲き誇り

山紅（クレナイ）に 大船（ダイセン）の

峰を仰ぎて 山男

花の情けを 知る君ぞ

(3) 四面（シメン）山なる 坊がつる

夏はキャンプの 火を囲み

夜空を仰ぐ 山男

無我を悟るは この時ぞ

(4) 出湯（イデユ）の窓に 夜霧来て

せせらぎに寝る 山宿（ヤマヤド）に

一夜を憩う 山男

星を仰ぎて 明日を待つ

(5) 石楠花（シヤクナゲ）谷の 三俣（ミマタ）山

花を散らしつ 篠（シノ）分けて

湯沢に下る 山男

メランコリーを 知るや君

関東くす・ここのえ会は来年も開催いたします。
ぜひご参加をお待ちしております。
日程は2026年11月8日 日曜日です。

関東くす・ここのえ会幹事会一同

ゆ

たまにはゆったり、
ホッと一息

長者原温泉
(星生ホテル)



NU:KUJU



小松地獄



九重“夢”大吊橋

おいでよ

高原と温泉と夢のまち

九重町



九重町役場 観光・地域振興課 TEL：0973-76-3150



九重町 HP



instagram

evoltz history

～ 妥協なき研究と実験を繰り返した革新的な製品づくりの歩み～

2014 2nd edition 『evoltz』 誕生 特許取得

(株)evoltzが企画開発し、世界有数の自動車メーカーからトップモデルとして選ばれているBILSTEIN(ビルシュタイン)社に製造を委託、2nd edition『evoltz』を発売。バイリニア特性を持つ木造住宅向け制振装置として、業界初の特許を取得しました。



Oil foams during operation and loses its damping power



Oil remains under pressure and does not foam

Gas pressure shock absorber

2016 グッドデザイン賞 受賞

自動車用のショックアブソーバーを住宅の制振に利用した着眼点、ビルシュタイン社に共同開発を持ちかけ製品化を実現した実行力、繰り返しの揺れに強い性能等が評価され、2016年度グッドデザイン賞を受賞しました。



GOOD DESIGN AWARD 2016

2017 『evoltz L220』 誕生

業界から高い評価を得た2nd edition『evoltz』をバージョンアップ。揺れを感じるその前に揺れを吸収する世界最高品質の制振装置が誕生しました。



GOOD DESIGN AWARD 2017

2023 『evoltz B5』 誕生

自社開発に取り組んで以来、5代目の製品となるevoltz B5は更なる減衰力を手に入れ、5kNの領域にパワーアップしました。それにより、エネルギー吸収量も更に増強され、「極バイリニア特性」に進化するに至りました。



evoltz
B5

2024 『evoltz tw』 誕生

たて枠のかき込みを規定以内に抑えるため形状をクランクタイプ(意匠特許取得)。2×4工法の良さを活かした唯一の油圧式制振装置として誕生しました。



GOOD DESIGN AWARD 2024

2025 出荷棟数累計 40,000棟 達成

■ グループ会社

株式会社evoltz / 木造住宅用制振装置

本社／東海支店 〒433-8118 静岡県浜松市中央区高丘西二丁目3番6号

東日本支店 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目8番2号鉄鋼ビルディング4階

西日本支店 〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波四丁目1番15号 リージャス近鉄難波ビルセンター

千博産業株式会社

〒433-8118 静岡県浜松市中央区高丘西二丁目3番6号

C&eホールディングス株式会社

〒433-8118 静岡県浜松市中央区高丘西二丁目3番6号

Tel. 053-436-1134 Fax. 053-438-0391